



Theme

Slogan

巻頭記事 10月例会開催

団結して会員企業の利益追求を図れ!!

10月例会担当委員長の想い

ビジネス委員会 長田 賢一 委員長

行列のできる法律相談所

「過料(ペナルティ)にご注意!」 司法書士 田中 健雄

連載記事 ススメマスイ!

特集 業あり西部の躍動人

「期待を裏切らない美味しさ」

焼肉うえば 小椋 崇永

「継続は力なり」

機染創 長谷川 洋司

突撃!OBの晩御飯 第26期卒会 堀田 収OB

連載 監事好評! 北口 智明

軍事アナリスト 江畑謙介氏を偲ぶ

第31期卒会 中津尾 直己OB

発行人/鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 増井 幸一

編集責任者/担当 副会長 河津 慎二 制作・編集 35期広報委員会/委員長 小川 敦弘 印刷所/東京印刷(株)

10月例会開催

団結して会員企業の利益追求を図れ!!

平成21年10月15日(木)、県立武道館にて10月例会が行われた。冒頭増井会長より今年度も4カ月目に突入したのでしっかりと計画を立てて活動してほしい旨、また、12月例会を担当するU-35特別委員会(35歳以下の会員)、35周年事業実行委員会の2つの特別委員会については限られた期間の活動となるが集約して良いものをつくりあげて欲しいということ



ことを述べられた。委員長タイムでは自然文化発掘委員会の須山委員長が自身の趣味である詩吟について語られた。大半の会員が詩吟についてあまり馴染みがなく、実際に本当の詩吟を聞いたことのある会員はごく僅かということもあり、多くの会員が興味津々で話を聞くことができたのではないだろうか。吟道の精神はとても崇高なものであることや、詩吟には節調と



という独特の節があり、それによって作者の気持ちやその情景を印象深く表現していること、また、作者自身のことや時代背景を理解することで詩の意味をより深く理解することを重んじることなどの説明があった。最後に須山委員長が実際に詩を吟じられ、その素晴らしい声と節に盛大な拍手が贈られた。詩吟の世界も高齢化が進行しているということなので今回の委員長タイムで興味の沸いた会員は須山委員長に声を掛けてみてはどうだろうか。

続いて、「チャンスはそこに!!」～『団結して会員企業の利益追求を図れ!!』というテーマの下にグループに分かれてのワーク・ショップが行われた。グループごとにそれぞれ自分の企業の攻めと守り(長所と短所)を思いつくまま挙げていき、

それがどんな特色があるのか取りまとめていくことで自身の企業を見つめ直すことができるという趣向だ。各グループの意見発表のときには会員企業の特徴によって色々な意見が発表され、また、役員で構成された2グループについては企業ではなく中央会を対象にして「SWOT手法」という手法を用いて分析されたものが発表された。企業の業種や組織の形態などによってその攻めと守りの部分の特色はまちまちだと思うが、他の会員企業や異業種のそれでも自分の企業を省みるときに何かしら気付くことや役立つことがあるだろうし、また、各々の企業の強みや弱みを把握して日々の営業活動に役立てることはとても大事なことであったと感じた例会だった。



(記事:濱田)

10月例会担当 ビジネス委員会委員長の今後の想い



ビジネス委員会
長田賢一 委員長

昨年の秋以降日本の景気は低迷し100年に一度の大不況と言われています。会員の皆さんもこの不況を乗り越えようと必死に頑張っているとは思いますが、中々景気が回復せず、企業も元気になりません。

そこで今期ビジネス委員会の活動目的でもある『団結して中小企業の発展を図る』を実行する為に、例会を通じて会員同士が一緒になって現状が打破できる知恵や現在行っているビジネス手法などの情報を出し合う事で会員企業の発展の手助けが出来ればと思います。今回のワークショップでは1つの答えを見つけ出すのが目的ではなく、こういう時だからこそ自社の現状を今一度見直す事と、また意見の中から何か一つでも新たな気付きを得て貰う事が目的とします。

私は企業が元気で在ってこそその中央会だと思っていますので、企業を元気にする為に、委員会活動の会員企業紹介で得た情報と、10月例会でのワークショップで得た情報、この2つの情報をうまく活用して、会員企業がお互いに協力・助け合い・一緒になって商いを活性化させる方法を探し出し、『会員企業発展手法』に繋げ皆さんにフィードバックしたいと思います。

私たちが目指しているのは、会員企業が元気で在ってこそその中央会だと思っていますので、企業を元気にする為に、委員会活動の会員企業紹介で得た情報と、10月例会でのワークショップで得た情報、この2つの情報をうまく活用して、会員企業がお互いに協力・助け合い・一緒になって商いを活性化させる方法を探し出し、『会員企業発展手法』に繋げ皆さんにフィードバックしたいと思います。

私たちが目指しているのは、会員企業が元気で在ってこそその中央会だと思っていますので、企業を元気にする為に、委員会活動の会員企業紹介で得た情報と、10月例会でのワークショップで得た情報、この2つの情報をうまく活用して、会員企業がお互いに協力・助け合い・一緒になって商いを活性化させる方法を探し出し、『会員企業発展手法』に繋げ皆さんにフィードバックしたいと思います。



35周年事業実行委員会
実行委員長 岩田 剛

テーマ 『躍動』

35周年事業テーマ決定！！

この度、35周年事業実行委員長を拝命いたしました岩田剛です。どうぞよろしく
お願い致します。私自身、周年事業の経験はありませんが、この数ヶ月、いろいろな
OBに合わせていただき、その当時のご苦勞や事業に対する想いを聞かせていただき
ました。25周年のテーマは「維ぐ(つなぐ)」、30周年のテーマは「自律」でした。先般
の実行委員会において35周年のテーマは『躍動』に決定いたしました。35期増井会長
の活動テーマである「躍動人」を前面に出し、35周年事業を推進して参ります。将来
の西部青年中央会や鳥取県西部地域のあるべき姿を全ての中央会会員の皆様と考
えていきたいと思ひます。記念事業の開催は来春を予定しています。多くのOB会員の
皆様にもご参加頂ける事業にして参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

委員長・副委員長交流会 ～Band of Brothers～



平成21年10月24・25日に、「三朝温泉
プランナーみささ」で行われた委員長・
副委員長交流会に出席してきました。

今年は西部地区山根県会長年度であり、
私が交流会担当の委員長を任命されてお
りますので開催者側の目線で報告させて
いただきます。

少し県出向委員会について説明させて
いただきますと、東中西各地区の県出向が
3委員会に別れ、各地区会長が副会長とな
り委員会を担当します。そして県会長在籍
地区県出向が自動的に委員長になります。

ということで県出向理事10人のうち情報
交流委員会3人が交流会の運営にあたり
ました。

まず第一部のグループディスカッション
は委員長・副委員長をグループ分けし、
「魅力ある例会作り」「委員会をどの様にも
りあげるか」をテーマに話し合せて頂きま
した。

各グループとも熱く激論を交わし、少々
時間が足りないグループもあ
ったようですが、今ある課題・改善
策・アイデアを出していただき、
話し合った結果を発表してもら
いました。すべての発表が甲乙
つけ難く、賞の選定に会長・副会
長も苦慮しておられたのが印象
的でした。

温泉入浴後の懇親会は、増井
県副会長の「交流会はこれから
が本番です！」の挨拶で始まり、

2次会、3次会と場所を換える毎にヒー
トアップ、なぜか浴衣姿で寒中川渡りま
でやりだす始末でした。

この様な形で同じ悩みをもつ仲間が同
じ時間を共有することによって、東中西の
交流が深まり中央会全体が活性化され、参
加された皆さんもアタマも磨けたのでは
ないかと確信しております。『出席者全員
に感謝』 (記事:久保田)



業あり 西部の躍動人

期待を裏切らない美味しさ。 焼肉うえば 小椋 崇永
(中央会会員)

今回はまたまた、私がさせて頂いている
お店を紹介させていただけることに相成
りましたので、よろしくお願ひ致します。

はじめにお店を引き継ぎ8月で1年経
つことが出来たことを皆様にご報告とご
支援頂きました事を心より感謝申し上げ
ます。

そして、感謝をこめまして、11月の1ヶ
月間「ハンサムを見た」と言って頂きま
したら来店いただいた皆様に1ドリンク(生



ビール・チューハイ・麦
芋焼酎・ソフトドリンク)をサービスさせて
頂きます。今後、より
一層日々努力して行き
ますので、よろしくお
願ひします。

「継続は力なり」

(株)染創 長谷川洋司
(中央会会員)



当社の業務は看板の企画、製
作、施工を中心に各種印刷物な
どの広告全般を扱う仕事です。私
の役目は営業ですが、企業・お店
にとって広告宣伝費は真っ先に
削られていく部分でもあるので
如何に仕事を生み出すのか悪戦
苦闘の日々を過ごしております。

しかし、ダメもとでも企画・提案をするのが営業の役割ではない
かと思っておりますので、車の移動中などを利用し「あんな事い
いな。できたらいいな。」と変態に間違われぬよう日々妄想に妄
想を重ね、自分に酔いしれながら営業活動に勤しんでおります。

新しい事業として2年前から「山陰サイズ」というフリーペ
ーパーを作成しており、次回vol.10を発行予定であります。「継続は
力なり」で今後も皆様に愛され、楽しんでいただける雑誌作りを心
掛けて頑張っていきたいと思ひます。

PS. フリーペーパー「山陰サイズ」
広告掲載大募集中！！興味
のある方は長谷川までご一報い
ただければ飛んで伺いますの
で宜しくお願い致します。



お問合せ 焼肉うえば 米子市角盤町2-19 ☎35-8129

お問合せ (株)染創 米子市西福原2-8-14 ☎38-3221



『突撃!OBの晩御飯』

～堀田 収OB宅の巻～



『突撃OBの晩御飯』ということで堀田収OBのご自宅にお邪魔してきました。特に今年は中央会が35周年ということもあり、25周年の時に会長をしておられた堀田OBに当時のお話をいろいろ伺ってきました。
～25周年のときのお話を伺いたいのです。

「25周年のときはもう前年度に全部準備はできていたから、僕はそれに乗っただけ。それを引き継いだのでテーマを「繋」にした。それに25周年というと四半世紀なので繋いでいくことが大事ではないかということもあった。また、25周年(事業)でやったことをそのまま委員会活動にしたような、周年を具体化するような年だった。」



～提言はその後の活動にかなり反映されたのではないですか？

「色々見直そうということで、会としての政治との関わり方、トラ

イアスロンとの関わり方などを見直した。25周年で新たなスタート、繋ぐっていう部分とともに今まで絡み合ってきたところを会としてどうあるべきか見直したほうがいいんじゃないかと思った。」

～今の中央会も地域の為に何かできればと思うのですが、実際は小さく纏まっているようなところもあります。元気づけて頂くようなお言葉を頂けませんか？

「今、世の中が縮んでいるのに、人数と会だけ大きくならないほうがいいと思うよ。より周りの人や地域の為になることを考えて、変わることに頑張ればいいんじゃないかな。OBに喜ばれることよりも、逆にOBがなんだこりゃ？と言うようなことをこじんまりしていてもいいからしてみたほうがいいような気がする。」



このほかにも色々なお話や、奥様から中央会の想い出話をお聞きすることができました。広報委員会3名で堀田OBのご自宅へお邪魔したのですが、快くご自宅での取材に応じて頂いた堀田OBと奥様に感謝致します。本当にありがとうございました。

(記事:濱田)

◆ 監事好評! ◆

毎年この時期は誰もがとても忙しく、いくつも仕事を抱えてしまう。多くの人は、一つの事に集中し確実に問題解決をしていこうと考える。

これまで問題を同時に抱えた時に、根を詰めて考えた場合、解決したのだろうか？おそらく、その事だけ考えると行き詰まって余計に苦しくなるのではないだろうか？集中的に考え事をしたり、短時間で答えを出そうとするが余裕のない閉鎖された頭の状態では、柔軟な発想が出るわけがない。そのような状態で、何時間も会議をし話し合いを続けても時間の無駄ではないか？頭を解放させ、リラックスさせる事が先決だと思う。

委員会に例えると、会議室を出て居酒屋に場所を移すのも一つの方法。雰囲気も変わり、横道外れながらいろいろな話をして行くうちに、突然問題が解決したり思いもつかないアイデアが浮かんだりするものではないだろうか。

(記事:北口監事)

中央会をふりかえって…

川端 今日子 会員



中央会の思い出・・・平成17年2月入会の私からしてみると思い出というもおこがましいが、それでもこの5年弱という歳月は、わたしにとってとても掛け替えのない時間となった。何故、この人たちは、牛や犬のかわいいお面をかぶって楽しそうに活動しているのだろう。そして某所の2階での打ち上げ、外まで聞こえる艶めかしい(?)声に尻込みしてしまい、その扉を開く事ができなかった・・・。それが私の中央会の一歩であった。何日も(ちょっとオーバー)徹夜して作成した資料作り、愛媛まで行ったサッカー観戦は最高に楽しかった。OBから聞いた鮭の母の愛の話に涙した事、茶豆が水に浸ったあの時、思い出に浸ると次から次に溢れ出す。残り少ない中央会生活、今ならきっと、あの時開けられなかったその扉を大きく開く事ができるだろう。せっかくだから、もう少し先まで行ってみようか。今しかできないこともたくさんある、これも私の自己研鑽。最高の中央会である。

行列のできる 法律相談所

『過料(ペナルティ)にご注意!』

司法書士 田中 健雄 (中央会会員)

会社の変更登記をする場合、いつまでに登記をしない、という期限が定められています。規定上は、変更事由が発生したときから2週間内に登記をしないと、行政罰として100万以下の過料に処せられる場合があるとされています。ただ、実際には2週間でなく、6ヶ月を超えた場合に過料の請求がくることが多いです。

過料とは、登記すべき期間内に登記の申請を怠ったペナルティとしての罰金のようなものです。

「自分の会社の登記なのに、何で罰金を払わんといけんだいや」と思われる方もおられるでしょう。

会社の登記は、取引を円滑にするためにその会社の一定事項を公にする制度です。その中の罰則規定は、実際は取締役でなくなった人を取締役にしておいて給与を払って税金をごまかすような不正行為を防ぐためにが設けられているわけです。

忘れやすく注意が必要なのが ①役員変更登記 ②役員が引越をした場合等の住所変更登記 です。うっかりするとかなり手痛い出費になってしまいます。未然に防げる出費です、注意して頂ければと思います。

軍事アナリスト 江畑謙介氏を偲ぶ

第31期卒会 中津尾 直己

平成21年10月10日、軍事アナリストの江畑謙介氏の訃報が届いた。江畑氏は湾岸戦争のとき、NHKでの冷静で的確な戦況分析、兵器の能力などの幅広い知識で有名となり、政府の軍事関係の委員会など国の防衛や軍事産業に関する数々の要職を歴任された。

そして、私たち西部青年中央会の20周年記念式典には、記念講演の講師としてお招きしたのである。

そのときの講師選定に際し、様々な議論が交わされたことを思い出す。一度は著名なニュースキャスターに決まって講演依頼に動きかけたが、実行委員会の中で再考の意見が出て、数回の委員会を経て江畑氏に決定した。しかし、江畑氏への依頼のルートはまったく無く、唯一、江畑氏の著書だけが本人につながるものであった。それから出版社へ問い合わせ、手紙・FAX等で連絡を試みる。海外取材のため約1ヶ月連絡が取れなかったが、阿部信行先輩、中ノ森寿昭先輩とともに東京渋谷のご自宅を訪問し、講演のご了解をいただいたのである。

平成6年7月16日 米子市文化ホールでの講演は、直前の北朝鮮のミサイル発射もあり、一般市民だけでなく自衛隊幹部の姿も見られるほどの盛況であった。この講演の講師招聘で西部青年中央会の社会性、先見性が話題になったものである。当時はパソコ

ン等が一般的でなく、資料等はスライドで上映した。中海テレビは講演の放送を予定していたが、会場の光量が不足していたため放送出来ず、映像が残らなかったことが今でも悔やまれる。

江畑氏は独特の風貌で近寄り難いように思えるが、とても気さくな方であった。門外漢の我々の質問にもわかりやすく答えてくれた。「自分は軍事評論家ではない。アナリスト(分析者)である。」と言われ、氏の専門の道に入られた経緯なども話してくれた。そのほか、その専門家の視点での分析は、とても興味深いものがあったことを覚えている。

東京からクルマで来られ、帰られるときに大山の湧き水をペットボトルに入れてお渡しした。後日、「とてもおいしく、ドライブにも助かりました。」とお手紙を頂戴した。それ以来、今年まで続いて年賀状をいただくこととなった。

20周年のとき、江畑氏は講演で、「この会は45歳で卒業と聞きました。私も45歳ですので卒業ですね。」と言って皆を笑わせてくれたことも懐かしい思い出である。

あれから15年、西部青年中央会の35年の節目の年に一人の恩人が亡くなった。心よりご冥福をお祈りいたします。 合掌

35周年を迎えるにあたり、中津尾OBより我々現役に激励の意味を込めて、20周年記念講師 故 江畑謙介氏を偲ぶ記事をいただきました。

ススメアスイ!



経験した事のないことは、なかなか取り組みにくく進んで参加しにくいものです。未知の物事を「学ぶ」には、まずやってみることだと思います。そこには「考える」舞台があり、自身の器を広げます。そんな中失敗をする事もあるでしょう。そのときは、間違いのない人なんていないと思ひましょう。そして、素直に間違いを認め、自身の改善のチャンスと考え自己研鑽に積極的に取り組みましょう。

常に挑戦し、誤っていると分かれば謙虚に改めて、また前進することが出来るのも「躍動人」であると思います。(会長 増井幸一)

ご結婚おめでとうございます



松田幸紀会員

平成21年11月1日(日)

ホテルサンルート米子
にて披露宴

末永くお幸せに...

10月度委員会報告

地域ビジョン委員会

平成21年10月5日(月)於:こうりん坊 出席者/15名
議題/・かにバーガー試売会反省 ・11月担当例会について

政治行政委員会

平成21年10月8日(木)於:米子ニューアーバンホテル 出席者/8名
議題/・足立支所長を招いての勉強会

ビジネス委員会

平成21年10月5日(月)於:手打ちそば昌庵 出席者/16名
議題/・10月担当例会について
・会員企業紹介と意見交換会

自然文化発掘委員会

平成21年10月7日(水)於:米子食品会館 出席者/11名
議題/・大山寺訪問と感想及び意見交換会 ・歴史考察

広報委員会

平成21年10月6日(火)於:レストランぶどうの木 出席者/12名
議題/・ホームページについて
・ハンサムについて

総務委員会

平成21年9月4日(金)於:米子ニューアーバンホテル 出席者/15名
議題/・新年例会について ・35周年事業について
・会員拡大について

11月役員会報告

11月役員会が平成21年11月2日(月)、米子食品会館にて開催されました。

当日の主な議題は以下の通りです。

・10月例会報告の件 ・11月例会開催の件 ・その他

※なお、詳細につきましては各委員長までご参照ください。

11月例会のご案内

と き:平成21年11月17日(火)19:00~21:00

と ころ:ホテルサンルート米子

内 容:『メディアから見た地域活性化』

担 当:地域ビジョン委員会

編集後記

我がガイナレー鳥取、10/25のアルテ高崎戦では引き分けたものの、ソニー仙台の敗北によりJ昇格圏内の4位に浮上しました。ハンサム11月号が発行されている時には14節が終わりどうなっているかわかりませんが、残り4節下位相手に取りこぼしのないよう頑張ってもらいたいですね。中央会も35周年まで残り半年となりました。意義のある周年事業となるよう、オール中央会で頑張らしましょう。(記事:桑本)